

ビルトイン ガレージのある 家に暮らしたい

週末、友人が集まってBBQを楽しんだり、時には雨の日の子ども遊び場になったり、趣味のスペースとしても活用できるビルトインガレージ。1階部分にガレージを組み込んだビルトインガレージの特徴と注意点を紹介します。



毎日の生活を楽しく便利にする ビルトインガレージの家

映画の中のアメリカンハウスでよく見るビルトインガレージ。憧れる人も多いのではないのでしょうか？ 家の1階部分に駐車スペースを組み込んだビルトインガレージは、大きく2つの目的から採用されることが多いようです。

目的の一つは、趣味や生活を楽しむ空間としての利用。例えば、アウトドアが趣味の場合、カヌーは大きいので収納場所に困ります。また、テントやターフ、BBQコンロなど、アウトドアグッズをたくさん持っている室内収納には入り切らないことも。その点、ガレージがあれば全てをスッキリ収納することができます。カヌーを

インテリアの一部として飾ることで、普段、見て楽しむことも魅力です。

ビルトインガレージを採用するもう一つの目的は、狭小地住宅でクルマの駐車スペースが確保できない場合。近所に駐車場を確保しなくても良いので駐車場代が節約でき、さらに、雨の日には濡れずにクルマに乗り込むことができるので、とても便利です。また、クルマを建物の中に格納できるため、防犯上の安心も確保できます。

ビルトインガレージでも 「FPの家」なら構造上の心配なし

実はこのビルトインガレージ、固定資産税が安くなるメリットも。通常、車庫やカーポートは住居と別でも、屋根が

あるため、延べ床面積に含めて計算します。一方、ビルトインガレージは、建物全体の延べ床面積のうち、床面積の5分の1までは家の容積率から除外されるという決まりがあるのです。

そんなメリットばかりが目立つビルトインガレージですが、構造上の注意点があります。それは、クルマを出し入れする大きな開口部分です。家の1階部分に大きな開口部を作るため、その分、柱や壁を少なくする必要があり、どうしても建物の強度は弱くなってしまいます。特に木造の従来工法では、開口部を大きく取ると構造上、建物の剛性としての不安が残ります。また、剛性を確保するため、窓の設置や壁の配置も限られてしまい、設計の自由度も低くなってしまいうというデメリットがあります。

その点、「FPの家」は、硬質ウレタンと木枠パネルを一体成型したFPウレタン断熱パネルで頑丈な壁構造を作り上げているので、地震などの災害に強いのはもちろん、ビルトインガレージの家を設計する上でも、その剛性が発揮されます。

おしゃれで機能的なビルトインガレージのある家。ぜひ、頑丈でプランの自由度が高い「FPの家」でご検討してみたいかがでしょうか？



住まいの知恵袋

吹き抜け



開放感のある空間が演出できて、窓からの採光で明るい「吹き抜け」。スタイリッシュな住宅によくみられるスタイルですが、そんな「吹き抜け」にも、デメリットが。例えば光熱費。「吹き抜け」は空間が広く、暖房で温める空間が多なるので、どうしても光熱費がかさんでしまいます。また夏

には、太陽光で室内に暑さがこもってしまう状態になってしまいます。スタイルやプランだけを重視して、中途半端な性能しかない住宅に「吹き抜け」を導入すると光熱費がかさんで大変なことになるかねません。

高い断熱性と気密性を有する『FPの家』なら、室内の温度を一定に維持できるため、「吹き抜け」をプランニングするにはピッタリな住宅と言えるでしょう。

できた! かんたん DIY

長持ちキャンプファイヤー「スウェディッシュトーチ」



今回は、キャンプにぴったりなスウェーデンの伝統的な焚き火スタイル、「丸太ストーブ」「ウッドキャンドル」とも呼ばれるスウェディッシュトーチをご紹介します。用意するものは、丸太とチェーンソー、着火剤です。(丸太はホームセンターでも売っています。)まずは、丸太を立てて、上から

チェーンソーで丸太の高さの半分くらいまで切り込みを十字に入れます。切り込みに着火剤を挟んで火をつければ完成。2~3時間燃え続けて、料理用ストーブとしても使えるのでキャンプにピッタリでスタイリッシュ!

ぜひ、次のキャンプでトライしてみたいかがでしょうか？(キャンプ場によっては、キャンプファイヤーが禁止の場所もありますのでご注意ください。)

お金の豆知識

頭金ゼロのマイホーム

住宅ローンを組む場合、一般的に、物件購入価格の20%くらいを目安に頭金を用意すると良いと言われていますが、もちろん頭金なしでもローンを組むことは可能です。実際に頭金なしで購入している人も多くいますが、少なくとも諸経費や仲介手数料、引越費用などは現金で用意しておく必要があります。



暮らしの7POINT



日傘の正しい選び方

これからの季節、日傘が大活躍しますが、重要なのが色。白は紫外線を反射して防ぐに対し、黒は吸収して防ぎます。断線紫外線防止率は白よりも黒の方が高いですが、UVカット加工されていれば色はあまり関係ないようです。日傘の内側は、紫外線を反射する白よりも黒いものを選択すると良いでしょう。

教えて! Dr. 住まいる

花を元気に長持ちさせる

切り花を長持ちさせるには、毎日の水換えで水を清潔に保つことが基本ですが、水換えの時間が取れない忙しい人にオススメなのが、家庭用キッチン漂白剤を一滴、もしくは、お酢を数滴、花びんの水に垂らすと花が長持ちします。花に栄養を与えるため、ほんの少しだけ花びんに砂糖を入れるのも良いでしょう。

